

わくわく倶楽部

江口グループ

第205号

令和6年8月発行

今期の江口グループは 「ふるさと石川の復興」のために!!

江口グループ 代表取締役社長 江口 充



7 月13日江口グループの笑顔感謝創造計画発表会を行いました。6月末で決算を迎えた江口グループ。この日は新しい1年の方針発表の時間でした。今年もいろいろなことにチャレンジしますが、その1つは能登半島地震で大きな被害を受けた能登、そして石川県。ふるさと石川の復興が大事な使命です。

令和6年1月1日に起きた能登半島地震。これまで経験したことのない大きな揺れが、江口グループのある小松市周辺にも及びました。この地震は誰も経験したことのない種類のもので、新年を迎え希望に満ちた雰囲気を一変させました。震源地の能登地方は甚大な被害に見舞われ、華やかなお正月ムードは一変してしまいました。翌日から小松能美建設業協会は近隣地域の災害対応にあたり、そして4日から会員企業が随時能登へ派遣されることが決まりました。江口組もすぐに準備をし、11日から珠洲市へ行き、4月までで計7回述べ29日間、珠洲市において道路啓開作業や災害廃棄物仮置き場の造成作業、そして崩壊した河川の護岸応急工事を行ってきました。地震直後の派遣時には電気、水、燃料、食料、携帯電話の電波など、何もない状況でした。そのような状況にも関わらず「行く」と言ってくれた社員には敬意を表しますし、また続いて行ってくれた多くの社員をはじめ協力会社の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

4 月19日をもって、石川県建設業協会の能登での応急工事はひと段落着きました。しかし能登の被害はとてつもなく甚大です。土木関係の工事だけでなく、農林、港湾、森林と各所において被害が出ており、能登復旧復興までの道のりは長く険しいものと想像されます。また能登だけでなく、小松市をはじめ県内各地で地震の爪痕が見られますし、小松市においては一昨年の夏の豪雨災害の復旧工事が継続しています。能登の復興はもちろん、常日頃からお世話になっている小松

市を中心としたこの地域の復興そして、石川県全域が一日でも早く復興するために、地域の生活を支え続けてきた江口グループがその復興の一助とならなければいけないと思います。今期の江口グループはこれまで以上に、石川県や能登への想い、そして使命感を持って和の力で石川県の明るい豊かな暮らしを創っていきます。

能登での応急工事が終わり本格的な復旧復興の工事が始まりました。まずは能登の地元業者から工事にかかると思われませんが、広範囲にわたり甚大な被害が広がっている状況を考えると、地元業者だけで対応することは難しいと思います。そこで他の地域の建設会社も応援に駆けつけなければいけないと考えます。自分たちの地域の仕事量も多いので、率先して能登へ行き工事をすることは難しいですが、建設業協会の皆さんと足並みを揃え、能登復旧工事に携わっていきたく思います。そのためには人員、協力会社、資材、宿泊施設などの準備が必要です。そして能登で仕事をする時には「能登のためにという想い」や「土木の使命感」、そして「江口組の社員としての誇り」を持って、会社を代表し任務にあたっていきたく思います。ふるさと石川のために!

がんばろう能登! がんばろう石川!



江口グループ現場だより

江口グループの新しい1年がスタートしました!
今期もみんなで成長しながら、いろんなことにチャレンジする会社でいたいと思います!



皆 さんこんにちは。広報部の庄源です。
7月13日(土)に【令和6年度 江口グループ笑顔感謝創造計画発表会】が開催されました。

この発表会は、社長の経営方針発表からはじまり、各部門長の部門方針発表、各プロジェクトリーダーの活動計画の発表、そして社員の個人発表がある、江口グループの数ある行事の中で1番大切な行事です。

発表会では社長から「成長と安定の戦略をしっかりとつくり、社員一丸となり、社員一人一人成長しながら一緒に会社をつくっていきましょう!」と力強いメッセージがありました。その言葉を聴き、みんなで成長しながら、目標達成のためにがんばろう!という気持ちになり、これから自分のできることを精一杯やっていこうと思います。

私 は今回、広報部のリーダーとして、土木、会社の魅力、社員の魅力、そして、仲間になりたい!とってもらえるような投稿をし、江口グループ、地域を盛り上げていく決意をお話させて頂きました! 緊張して泣きそうになり、発表前から不安でしたが、無事発表を終えることが



社長の経営方針
今期も目標達成に
向けて頑張ります!

今回は来賓の方が14名
来て下さいました。
ありがとうございます!

できました。発表が終わるとみなさん優しく声をかけてくださり、江口グループのみなさんは優しい人ばかりだと再確認しました。発表会後に行われた懇親会では、久々に全社員が集まり、楽しい時間を過ごすことができました。「コミュニケーションが大切」と発表で語った社員が多い中、部署、役職関係なく笑顔で話している社員の姿を見て、本当に嬉しかったです。

発 表会も大成功に終わり、最高のスタートを切った江口グループ。今期も「笑顔とありがとう」をたくさん頂けるよう、社員一同和の力で頑張りますので、変わらぬ応援よろしくをお願いします!

小松市立高校の方が土木について 真剣に考えてくれました!

皆 さんはじめまして。4月に入社した広報部の久田です。これからニュースレターを書いていくのでよろしくをお願いします。

小松市立高校では、小松市の企業を訪問しその企業の業務内容や社会活動への取り組みなどを学ぶ「フィールドスタディ」を行っています。先日、江口組にも9名の市立高校生が来てくれました!

江 口組のことや土木の魅力・大切さを知ってもらうことを目的として行いました。

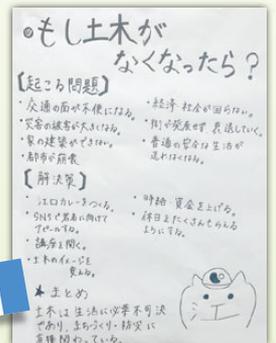
はじめは学校で習わない土木の仕事について知ってもらうために土木の役割などについてお話ししました。



真剣に話を聞いてくれました★



最後に学んだことを
まとめてくれました!



そのあとはグループで「もし土木がなくなったら?」、「なくならないためにはどうすればいい?」を考えてもらいました。高校生なりに一生懸命、考えてくれたおかげで私自身も土木について改めて考える機会となり、勉強になりました。高校生から土木がなくならないように『SNS発信をする』という意見が多く、広報部として更に頑張っていこうと思いました。

フィールドスタディを通して、少しでも会社や土木に興味を持ってもらえたら嬉しいです♪

小松市立高校の皆さんありがとうございました!

このニュースレターの他に、江口組公式 SNS でも頻繁に情報を発信しています。いいね、フォロー、登録を



(株)江口組公式 Facebook ページ

www.facebook.com/eguchigumi/

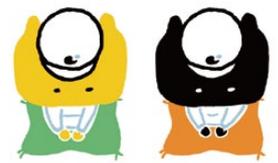


(株)江口組公式 X(旧Twitter)

@eguchigumi



土木・建築・造園・ドライアイス洗浄と江口グループの工事現場を紹介します。
皆様のご近所で見かけた時はよろしくお願ひします(^^) /



高校生の企業ガイダンスに 参加してきました!

皆さんこんにちは。広報部のかわさきです。
7月13日産業展示館4号館で行われた「高校生を
対象とした企業ガイダンス2024」に江口組も参加してき
ました!

いつもはCHIKACO姉さんが説明をしています
が、今回は私が行いました。2年前は私も高校生だ
ったので聞く方でしたが、今回は話す方となりました。
そこで、高校生がどんなことを知りたいか・どん
なことが気になるのか、などを意識しながら説明し
ました。しかし、実際緊張していてどんなことを話し
たかも覚えておらず、大変でした(笑)。回数を重ね
るうちにだんだんと慣れてきて身振り手振りも増え
てきました。

今回の企業ガイダンスでたくさんの高校生が参加し
てくれましたが、まだ分からないことや知らないこ
とが出てくると思います。そういう時は、江口組のSNSを
ご覧ください! 会社・現場の雰囲気が一番分かりやすいの
はSNSです。ほかにも、イベントやボランティア活動、就活
情報も盛りだくさんです。ぜひ江口組のSNSをチェックし
てみて下さい!!



はるかの
お困りごと解決!!

お家の外壁はガルバリウムですか? ～外壁を長持ちさせるためにチェックをお願いします～

クリエイション江口の高橋はるかです。

春から工事していた新築工事も8月にやっとお引き渡
しできるので、お客様に喜んでいただけるように最終確認
しています。

さて、はるかのお困りごと解決! お客様からお問ひ合わ
せがあったのでお話ししたいと思います。

クリエイション江口で20年前に新築を建てていただいた
お客様からです。

「ガルバリウムの外壁が浮いてきたので見てほしい」と
連絡がありました。すぐに業者さんと現場に向かい状況確
認と応急処置をしてきました。浮いてきた原因は釘打ちで
止めていたものが、経年劣化と風で釘が抜けてしまってい
たので、ステンレスのネジとゴムのワッシャーでしっかりと
止めて応急処置をしました。

ガルバリウムの施工方法としては釘打ちもネジ打ちも
両方ありますが、釘打ちが施工不良ということはないです。
ただ釘打ちの場合は年数が経つと木が収縮してしまう事
や風向きなど、様々な要因で抜ける可能性があるため業者
さんも言っていました。他の面は確認するとちゃんと止
まっていたので大丈夫でしたので、やはり風向きも要因と

して大きいようです。お客様には釘をすべてネジに変える
事をご提案させていただきました。

ガルバリウムのお家はカッコいいですよ! カッコよさを
保つためにもメンテナンスもかねて、ガルバリウムの外壁
のお客様は確認をお願い致します。

釘で止まってもすべてのお客様がネジに変える必
要はないので、外壁が大丈夫か確認してほしい、こんな場
合はどうしたらいい?など詳しく知りたい方はぜひ高橋ま
までご相談ください。

電話 0761-24-0018

お電話でしたら「8月号のニュースレターを見た」と高橋
までお願い致します。

もしくはQRコードをスマ
ホで読み取り必要事項を
入力しご連絡ください。



お問ひせフォームはコチラ



して現場や社内の様子、社内行事、現場監督の働きぶりを見てください! 毎日どれかは必ず更新しています!



(株)江口組公式 Instagram
eguchigumi



(株)江口組公式 YouTube
えぐチャンネル!



スタッフ通信

梅雨もあけ、夏本番！
夏休みが終わると小学校や中学校から運動会の
応援の音が聞こえてくるのでワクワクします♪
さて、今月号も「子供の頃、運動会で好き(得意)
だった競技」について聞いてみました。

総務部
渡邊 友浩



工事部
酒井 夢大



パン食い競争



子供の頃から食い意地を張っていました(笑)

工事部
酒井 基樹



ムカデ競争

少人数の競技でしたが
笛と息を合わせて走るのが
楽しかった。

息の合わないチームがいたのも
おもしろかったです。

広報部
川崎 真綾



「騎馬戦」が一番です。
普段仲の良い友だちも
騎馬戦ではガチンコで戦う。
でも、終わればもとどおり。
それが良かったと思います。

クリエイション江口
徳田 律平



● 玉入れ ○

一番動かない競技だったので
好きでした。

自分は系具体操が
好きでした。



ご意見・ご感想などがございましたら
SNS または 同封してあります
アンケートハガキにてご連絡下さい!!



発行元 **EGUCHI**
江口グループ
株式会社 江口組

小松市殿町2丁目66番地
TEL.0761-24-1311(代)
eguchigumi@eguchi-group.co.jp